

第86号

行田市自治会連合会  
広報部会

編集・発行

# 自治連だより

支え合いの地域づくり

行田市自治会連合会

会長 小池 利昌



今年度、新型コロナウイルスの影響により、総会は書面表決・研修会は中止となりましたが、各部会共に、今年度目標達成の為、会議を行っております。

地域では、自治体の広報紙の配布・回覧・防災・防犯活動・地区懇談会の参加・社会福祉活動等への協力など、サービスの一部を各自治会が担っています。

こうした市民サービスを行政自身が負担する事になれば、そのコストが、市民へ税金の負担となって返ってきます。

近年、自治体の財政も厳しく、全てを行政に任せたとおんぶに抱っここの時代は終わりました。

近い将来、私達が自らの手で地域を暮らしやすくする時代が来るでしょう。

その為、自治会の果たす役割が大きくなると思われます。本年度もその役割を果たす為、各自治会並びに、自治会連合

会に温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、各自治会の限りない発展と皆様のご健康とご活躍を祈念申し上げ、就任の挨拶といたします。



地区連合会長と顧問の集合写真

## 令和2年度 事業計画 〈重点実施事項〉

- ① 市民の防災意識を高めるために、みんなで考え創造するまちづくり元気創出事業を実施する。
- ② 自治会における女性部のあり方について検討する。
- ③ 敬老事業を実施する。

## 地区連合会長紹介

忍地区	栗原 光夫 (本丸)
行田地区	小池 利昌 (一本町)
佐間地区	長岡 幸雄 (二佐間)
持田地区	江原 史郎 (三持田東部)
星河地区	河辺 孝幸 (第一斉条)
長野地区	横田 範博 (三桜北部)
荒木地区	小林 敏信 (荒木第八区)
須加地区	須加 正 (須加第六区)
北河原地区	鈴木 栄三 (久保)
埼玉地区	萩原 実 (富士山西)
星宮地区	羽鳥 嗣郎 (中里)
太井地区	栗原 三郎 (第三門井)
下忍地区	山口 善次 (樋上区)
太田地区	高鳥 和子 (小針)
南河原地区	今村 定夫 (南河原一区)

# 部会紹介

## 各部会員と取組みを紹介します

### 総務部会

#### 主な取組み

○単位自治会、連合会についての調査研究

部会長

栗原 三郎 (第三門井)

副部会長

栗原 光夫 (本丸)

部会員

小林 敏信 (荒木第八区)

須加 正 (須加第六区)

萩原 実 (富士山西)

山口 善次 (樋上区)

鈴木 清司 (一佐間)

渡辺 暁 (持田五丁目)

加藤 均夫 (第一谷郷区)

風間 孝夫 (富士見西部)

小林 栄 (立野)

内田 秀明 (下池守)

松井 晃 (関根)

村田與利吉 (中江袋)

### 研修部会

#### 主な取組み

○研修について研究をして理解を深める。

○女性部連絡会のあり方について検討する。

部会長

高鳥 和子 (小針)

副部会長

江原 史郎 (三持田東部)

部会員

今村 定夫 (南河原一区)

蟻川 裕 (矢場一丁目)

中田 浩 (向友会)

橋本 好司 (二持田第二)

廣田 武司 (富士見北部)

早乙女守弘 (荒木第五区)

金子 雅英 (須加第九区)

諸貫 達也 (下埼玉)

石郷岡 稔 (棚田町)

### 広報部会

#### 主な取組み

○自治連活動に関する広報

○自治連だよりの編集・発行 (10月・2月)

部会長

河辺 孝幸 (第一斉条)

副部会長

鈴木 栄三 (久保)

部会員

橋本 恭一 (二本町)

海野 隆夫 (第二旭)

清水善太郎 (一持田北)

小林 訓安 (三持田大宮口)

### 防災部会

#### 主な取組み

○自主防災活動の促進

○防災訓練の効果的実施

○単位自主防災組織の防災

資機材の充実

○災害時緊急連絡網の構築

○まちづくり元氣創出事業の実施

部会長

羽鳥 嗣郎 (中里)

副部会長

長岡 幸雄 (二佐間)

横田 範博 (三桜北部)

部会員

安原 一夫 (矢場区)

茂木 完夫 (前谷)

中込 廣治 (東台)

青池 英洋 (堀の内)

惣川 正気 (深水町)

氣賀 孝 (下忍区)

小倉 晴美 (若小玉中央)



## 自治功労者表彰

行田市自治会連合会では、本自治会連合会及び自治会に対する功労顕著な方13名を表彰いたしました。また、自治会連合会の運営・発展に尽力された方14名に感謝状を贈呈いたしました。

### 表彰状

#### 自治功労特別表彰

○自治会連合会の運営及び地域の公共のため特別な貢献をした方  
阿久津彰男 (佐間三間)  
吉田 廣明 (酒巻下)

○自治会長・副会長・会計として10年以上在職の方  
松井 正俊 (荒木第一区)

○副会長として10年以上在職の方  
関口 恵一 (二北谷)  
新井まさ子 (本丸)  
小林 務 (八幡町)  
中田 英夫 (持田西)  
結城 博 (富士見北部)  
中田 博 (南駒形)

○副会長・会計として10年以上在職の方  
小川 高弘 (八幡町)  
片山 勝弘 (八幡町)  
細谷 秀夫 (春日)

### 感謝状贈呈

○行田市自治会連合会の運営発展に尽力された方  
清水 敏弘 (忍地区)  
橋本 政彦 (佐間地区)  
加相 好章 (佐間地区)  
小卷 正夫 (須加地区)  
蓮 豊 (須加地区)  
森田 重義 (北河原地区)  
小澤 友春 (太井地区)  
渋谷 茂 (太井地区)  
三宅 秀行 (下忍地区)  
鷺見 繁樹 (下忍地区)  
小俣 政弘 (太田地区)  
須永 祐成 (南河原地区)  
関和 文雄 (南河原地区)  
江袋 明男 (南河原地区)

○会計として10年以上在職の方  
猪野 征一 (上荒井)

【今後の総務部会の方針】

について



総務部会長  
栗原 三郎

総務部会は会長を中心に14名で構成され、市政・地域・地区などの諸問題に対し論議を尽くし改革・改善に向けた努力を継続しています。

【今年度の検討事項】

①行田市自治会連合会会則の一部見直し

・現在4部会47名在籍する理事を、行田市の人口増減及び地区の実情を考慮した上で、定数の見直しについて検討します。

②表彰及び弔慰金に関する規程の一部見直し

・単位自治会で役職に就き10年以上在職した方、若しくは自治会連合会の運営のため特別な貢献をした方における表彰対象者の要件について検討します。

・現職自治会長の死亡若しくは配偶者が死亡した時の弔慰金額について検討します。

【年度継続の検討事項】

①単位自治会の合併

・行田市は50世帯以下の自治会が38自治会、51〜100世帯以下の自治会が43自治会あり、更なる高齢化と少子化対策、行政改革面からも重要案件として、令和元年度より検討が始まり、今年度も継続して検討します。

以上が総務部会の主な取り組みです。

【今後の広報部会の方針】

について



広報部会長  
河辺 孝幸

広報部会員11名で構成され、年2回の自治連だよりを発行しています。

会議は年6回開催し、掲載内容の検討・原稿依頼、写真手配・紙面校正・紙面最終編集・印刷・配布の手順となります。

各自治会及び自治会連合会に対する市民（会員）の関心の薄さ及び重要性の認識不足

が問題になってきている状況を改善する為、その時期に合わせた関心度の高い内容を掲載する様に検討しております。

掲載内容で皆様のご希望・ご意見をお聞かせください。窓口は市役所の「自治会連合会事務局」へ気楽にお申し出ください。

【今後の研修部会の方針】

について



研修部会長  
高鳥 和子

研修部会としてスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、新任自治会長・理事・自治会長研修、いずれも中止となりました。

部会長として初めての私は少し心配でしたが、経験ある部員がおりますので、新たな取り組みにも心強く、共に頑張っていこうと思います。

今年度の主な取り組みの一つとして、女性部連絡会につ

いて検討する事になりました。現在、38の女性部が存在しますが、毎年解散する女性部がある事などから、運営のあり方について女性部連絡会会長と自治会連合会役員により協議をしながら見直しを行っているところでは

女性部では、地元自治会の諸行事において大勢の女性の協力を頂いておりますが、より協力を頂くには、大きなハードルがあると思います。研修部会として魅力あるイベントを行い、参加を呼びかけ、こうした事業を通して、また参加したいと思っていただけのように努力しながら、道筋を作って参りたいと思っておりますので、今後とも皆様方のご協力、お力添えの程、宜しくお願い致します。

【今後の防災部会の方針】

について



防災部会長  
羽鳥 嗣郎

の生命と財産を守る安心・安全なまちづくりを推進しておりますが、昨年10月に台風19号による記録的な大雨により市内では河川が越水し家屋や自家用車など、人的被害はなかつたものの甚大な被害が発生いたしました。

そこで、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大が収まらない状況下ではありますが、自治会連合会では市の関係機関と連携して避難対策を進めて参ります。

具体的には、市と協力し、三密（密閉・密集・密接）を避ける避難所開設や市民の皆様への災害時の避難行動（親戚や知人宅への避難・自宅での垂直避難・避難所への避難など）について、市提供のハザードマップ等を活用して、各自治会に避難計画等を具体的に策定していただき、毎年実施する防災講座や防災訓練に活かしていきたいと考えております。

行田市では、災害から市民



# 自治会活動内容

**「非常食・保存水各戸配布」**  
 ついで  
 本町自主防災組織 橋本 恭一

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため行田地区では、浮き城祭りと同時に開催していた夏祭りが中止となりました。自治会の予算と協力活動の中心だったお祭りに代わって防災対策の充実を検討し、7月4日に5年間保存可能なアルファ米9食セットと保存水2ℓを各戸配布しました。非常用としては十分な量とは言えませんが各家庭に応じた災害時への準備を促すためです。

集まった役員が購入したホームセンターに物資を取りに行き、二本町では町内の駐車場に物資を満載した車まで各戸、取りに来ていただき、取りに来られない家庭には支えあいマップを基準にしながら臨機応変に配布しました。配布活動が実質的に災害時協力活動の訓練にもなりました。自主防災組織各班長、自治会役員には物資の受け取りから配布まで息を合わせ協力活

動して頂きありがとうございます。

**「自治会におけるコロナ対策」**  
 第二谷郷新田自治会 岩永 照夫

自治会・衛生協力会にて、缶・瓶のリサイクル活動が定着しています。当活動では、アルミと鉄への分別や瓶のキヤップ取り等を班単位、輪番制で行っていますが、不特定多数の人から出されているので、新型コロナウイルス感染症防止の為、アルミ缶と鉄缶の分別確認作業は不要としました。リサイクルに出す各会員には、分別の徹底と、マグネツトハンド棒にての確認のみとしました。選別等作業時は、マスクとゴム手袋を着用し、終了後は手洗いの徹底を回覧文書にて周知しました。尚、リサイクル業者サイドでも選別機能が有りますので、細かい選別作業は不要です。出す人が分別して頂き、当番班の方々の負担にならない様、気配りをお願いします。

# 新任自治会長所感

**自治会長に就任して**  
 佐間地区  
 第一旭自治会  
 会長 大谷 匡史



第一旭自治会は41世帯という小規模な自治会で町の中心地近くに位置しており、多くの人が昔からの住民であります。私も子どもの頃から慣れ親しみ任んできた場所です。自治会長に就任するにあたり責任の重大さに身の引き締まる思いです。

今年度は新型コロナウイルス発生により自治会だけではなく社会全体の動きが自粛し、新しい生活様式に変化していく中で地域コミュニティにおいても、新しい形が必要とされているのではと考えます。その中で会長の役割をしっかりと認識して、市と地域のパイプ役となり自治会員皆様と情報を共有することが大切な事だと考えております。どうぞ温かいご支援ご協力

のほど宜しくお願い致します。

**自治会長に就任して**  
 北河原地区  
 里前自治会  
 会長 木島 良二



里前自治会は北河原地区の西側に位置し、田園風景が広がる自然豊かなエリアです。新型コロナウイルスの影響で、年度当初の自治会総会、行事等がごとく中止や手法を変えた形での実施を余儀なくされております。まだまだ、この状況は続くと思われ

ますが、「例年通りはできないがこんなやり方なら」と言う思いで臨んでおります。所感と言うことですので、自治会長になる前から思っていた、地区防災対策の推進、高齢者世帯への思いやりをテーマとして、何事にも明るく、元気にそして一生懸命活動していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

**自治会長に就任して**  
 太田地区  
 藤原町東部自治会  
 会長 白石 賢二



藤原町東部自治会は、太田地区の藤原町にあり、東部、西部、南部、中央の4自治会で構成されている中のひとつの自治会です。

私は、今年の4月より自治会長に就任することになり、責任の重大さを感じ身の引き締まる思いで一杯です。今年、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、太田地区イベントの運まつりの中止など自治会の行事も延期や中止が多く、自治会長としてもまだまだ経験不足です。今後は、諸先輩方のご指導と役員の方々のお力添えを頂き、皆様とのコミュニケーションを深め、安心・安全な自治会を目指し、精一杯頑張つて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 編集後記



自治連だより86号は新型コロナウイルス感染症拡大により行事が中止・延期の中、1ヶ月遅れではありますが、皆様のご協力により発行に至りました。4部会の方針発表の他2自治会の活動報告、取り組みの様子を掲載することができました。

これからわかりやすい紙面でお伝え出来るよう努力してまいりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

広報部会員 鈴木 栄三